

2022 年 9 月 28 日

近畿大学病院 患者様 各位
地域住民様 各位

教学部長 赤木 将男
カリキュラム委員長 梶 博史
医学部長 松村 到

近畿大学医学部 教育アウトカム改訂に伴う アンケートについて(お願い)

平素より近畿大学病院、当医学部の教育にご協力を賜りましてありがとうございます。

わが国のすべての医学部は、日本医学教育評価機構(JACME)による医学分野別認証を受審し、医学教育の質についての承認を得る必要があります。当医学部は、2017 年に受審し、2018 年 9 月～2025 年 8 月までの認証を受けております。次回、2 巡目を受審する前に、患者様や当医学部が活動する地域の住民の方々を含む幅広い方々からの意見に基づいて、医学部の使命、教育目標(教育アウトカム)を改訂する必要があります。現在の当医学部の教育に関わる 3 つの方針(ポリシー)、教育目標を記載しておりますので、これらについてのご意見や新たなご提案をいただきたく存じます。

また、当医学部の学生、卒業生の教育アウトカムの達成度についての評価もお願い致します。

お忙しいところ恐縮ではございますが、ご協力をいただくようお願い申し上げます。

記

1. 回答方法

下記 URL または右の QR コードより回答いただきますようお願いいたします。

<https://forms.gle/P9Pz2o4Asb8J3ZkCA>



2. 回答期限

2022 年 10 月 21 日(金)

以 上

【本件連絡先】

近畿大学 医学部学生センター学務課 担当:岡村・大松

Tel: (072) 366-0221 (内線:2351)

Fax: (072) 366-2106

医学部の教育方針

本学では、近畿大学全体として、**建学の精神「実学教育と人格の陶冶」**があり、これに基づき、医学部では以下の教育方針を定めています。

医学部の使命

人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される医師の育成

ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

どのような資質・能力を身に付けた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針をディプロマ・ポリシーと呼びます。現時点でのディプロマ・ポリシーを以下に列記します。

1. 医師になるために必要な医学の知識と技能を修得し、さらに日々向上に努めること。
2. 積極的に課題に取り組み、さらに自ら問題点を見だし解決する姿勢を身につけること。
3. 他者を理解する幅広い教養と国際化の時代に対応できる英語力を身につけること。
4. 患者に対する思いやりと奉仕の精神またチームワークにおける協調精神を身につけること。
5. プロフェSSIONALとしての高い使命感と倫理観を持ち、人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される医師を目指すこと。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)

カリキュラムとは、教育目標を達成するために、学生の学習段階・能力に応じ編成された教育内容の計画です。医学部では6年一貫型の教育アウトカム達成を目標とした教育を実施しており、そのためのカリキュラムを編成しています。本カリキュラムは、以下の目標を意図して構成されています。

1. 医師になるために必要な医学の知識と技能を修得し、さらに日々向上に努めること。
2. 積極的に課題に取り組み、さらに自ら問題点を見だし解決する姿勢を身につけること。
3. 他者を理解する幅広い教養と国際化の時代に対応できる英語力を身につけること。
4. 患者に対する思いやりと奉仕の精神またチームワークにおける協調精神を身につけること。
5. プロフェSSIONALとしての高い使命感と倫理観を持ち、人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される医師を目指すこと。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

アドミッション・ポリシーとは当医学部が目標とする医師を育成するために定めた入学者受入れの方針です。当医学部は、近畿大学建学の精神に則り、「人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される」医師の育成をめざしています。本学の「建学の精神」と「教育理念」に共感し、将来、良き医師として社会に貢献することを志望する下記の入学者を受入れています。

1. 医学を志し、そのために必要な強い意思と高い理想を持つ人。
2. 医学の課程を学ぶために十分な基礎学力を備える人。
3. 自ら課題を発見し解決していく意欲にあふれる人。
4. 奉仕の精神と協調精神に富む人。
5. 倫理観と責任感に富む人。

教育アウトカム(到達目標)

教育アウトカムとは学生が卒業までに達成すべき知識・態度・技能についての教育目標のことです。

【倫理とプロフェッショナリズム】

常に患者の利益、安全、人権を第1に考え、患者およびその家族の生活歴、背景を理解して常に患者中心の医療を行う。

【医学的知識】

必要な医学的知識を身につけていることは、医師としての基本である。卒業時には、医師国家試験出題基準が求める医学的知識を身につける。

【診療の基本的技能】

診療の基本的技能は、医師としての基本である。臨床実習開始時には、診療参加型臨床実習の参加に必要な基本的診療能力を獲得し、卒業時には初期研修医に必要な基本的技能を修得する。

【医療安全】

常に患者の安全を第一に考える基本的知識、技能、態度を身につけ、安全管理体制を理解しルールを遵守する。

【チーム医療】

医療チームの中でリーダーシップを発揮することを念頭に、多職種と連携し適切な行動をとる。

【コミュニケーション能力】

患者・家族へのわかりやすい説明だけでなく、医療チーム内、他の診療科との連絡、相談等、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。

【医療の社会性の理解】

医療保険や公費医療などの医療制度、適切な介護、福祉施策への連結など、患者を支える社会的基盤を理解し、活用する。

【国際化に対応できる教養と英語力】

国際化に対応し、文化の違いを超えて相互に理解するための幅広い教養と円滑なコミュニケーションが可能な英語力を身につける。

【自律的継続的学習能力】

自ら課題を発見し、自ら継続的に学び、自己研鑽を続ける態度をもつ。

【課題解決能力と医学研究への連結】

課題の解決に当たっては、常に事実(真実)に基づいて判断し、事実(真実)が不足する課題においては、自ら事実(真実)を作り出す医学研究に向かう姿勢をもつ。

【受療行動の理解と患者支援】※今後追加予定のアウトカム

医師として、患者が自らの人生をより豊かで実りあるものとするための情報を提供し、その意思決定のための適切な支援ができる。

ご質問内容

1. 教育目標についての質問

A. 医学部の使命について

必要と考えられるものにチェックをお願いします(複数チェック可です)。また、新たなご提案がありましたら、その他の箇所にご記入をお願いします。

- ☐ 建学の精神にもとづいた医師の育成
- ☐ 建学の精神にもとづいた研究者の育成
- ☐ 医学の多様な分野で活躍できる人材の育成
- ☐ 地域医療への貢献
- ☐ 保健医療への貢献
- ☐ 社会貢献
- ☐ 先進的研究の推進
- ☐ その他()

B. ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)について

近畿大学医学部では下記のようにディプロマ・ポリシーを定めています。

ディプロマ・ポリシー
1.医師になるために必要な医学の知識と技能を修得し、さらに日々向上に努めること。
2.積極的に課題に取り組み、さらに自ら問題点を見いだし解決する姿勢を身につけること。
3.他者を理解する幅広い教養と国際化の時代に対応できる英語力を身につけること。
4.患者に対する思いやりと奉仕の精神またチームワークにおける協調精神を身につけること。
5.プロフェッショナルとしての高い使命感と倫理観を持ち、人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される医師を目指すこと。

これらの他に、下記の項目で必要と考えられるものにチェックをお願いします(複数チェック可です)。また、新たなご提案がありましたら、その他の箇所にご記入をお願いします。

- ☐ 地域貢献や社会貢献に尽力する医師
- ☐ 多様な価値観を理解し尊重する医師
- ☐ 国際的な医学上・医療上の問題の解決に取り組む医師
- ☐ 人格に優れ、医師やその他の医療従事者のリーダーとなれる医師
- ☐ 過疎地域での総合診療や救急医療に貢献できる医師
- ☐ 後進医師の育成に尽くす医師
- ☐ その他()

C. 教育アウトカム(到達目標)について

近畿大学医学部では下記のように教育アウトカムを定めています

教育アウトカム(目標)
① 倫理とプロフェッショナリズム(医師としての態度と資質)
② 医学的知識
③ 診療の基本的技能
④ 医療安全
⑤ チーム医療
⑥ コミュニケーション能力
⑦ 医療の社会性の理解
⑧ 国際化に対応できる教養と英語力
⑨ 自律的継続的学習能力(自主的に問題抽出・解決する学習力)
⑩ 課題解決能力(臨床推論能力、思考力)と医学研究への連結
⑪ 受療行動の理解と患者支援 ※今後追加予定のアウトカム

これらの他に、下記の項目で必要と考えられるものにチェックをお願いします(複数チェック可です)。また、新たなご提案がありましたら、その他の箇所にご記入をお願いします。

- ☐ 多様な医療ニーズへの対応能力
- ☐ 医療の高度化・複雑化への対応能力
- ☐ 急速に変化する社会への対応能力
- ☐ ICT(情報通信技術)リテラシーの獲得
- ☐ 多様な価値観の理解
- ☐ 総合医としての基本的能力の獲得
- ☐ その他()

2.教育アウトカムの達成度についての質問

近畿大学医学部の卒業生あるいは近畿大学病院の医師について現在の 11 項目の医学部教育アウトカム(到達目標)達成度をどのように評価されますか。標準的な医師のレベルを 5 点として 1～10 点で点数をつけてください。

教育アウトカム	達成度
① 倫理とプロフェッショナリズム(医師としての態度と資質)	点
② 医学的知識	点
③ 診療の基本的技能	点
④ 医療安全	点
⑤ チーム医療	点
⑥ コミュニケーション能力	点
⑦ 医療の社会性の理解	点
⑧ 国際化に対応できる教養と英語力	点
⑨ 自律的継続的学習能力(自主的に問題抽出・解決する学習力)	点
⑩ 課題解決能力(臨床推論能力、思考力)と医学研究への連結	点
⑪ 受療行動の理解と患者支援	点

3. 近畿大学医学部の社会的責任についての質問

近畿大学医学部の下記の項目に対する貢献度を 1～10 点で評価ください。

内容	貢献度 (1～10点を記入ください)
勤務医の育成	
開業医の育成	
研究者の育成	
教育者の育成	
行政を含む保健医療関係者の育成	
国際的医療人の育成	
国際的保健医療に関わる人材の育成	